

磁気リコネクション研究の最前線-太陽・惑星・実験室- プログラム

日時：2015年3月10日（火）9:30～11日（水）16:30

場所：東京大学本郷キャンパス 工学部新2号館10階 電気系会議室5
東京都文京区本郷7-3-1

（*招待講演）

3月10日（火）

9:30-9:40 始めに
プロジェクトの紹介（富坂幸治、小野靖）

（座長：藤本桂三）

9:40-10:20 篠原育（宇宙研）*
「磁気圏尾部におけるフロー・リバーサルとリコネクションの関係」
10:20-11:00 長井嗣信（東工大）*
「磁気圏尾部での磁気リコネクションにおけるイオンの加速」
11:00-11:25 長谷川洋（宇宙研）
「その場観測を用いた磁気リコネクション拡散領域構造の再現」
11:25-11:50 鷺見治一（アラバマ大学）
「Voyager-1号観測及びヘリオポーズ周辺での磁気リコネクション」

昼休み 11:50-13:20

（座長：今田晋亮）

13:20-14:00 原弘久（国立天文台）*
「ひので衛星による磁気リコネクション領域の観測」
14:00-14:40 草野完也（名大STE研）*
「太陽フレアの発現機構と磁気リコネクションの高速化ダイナミクス」

休憩 14:40-15:00

（座長：銭谷誠司）

15:00-15:40 井通暁（東大）*
「高ガイド磁場リコネクション実験の最近の進展」
15:40-16:05 矢内亮馬（東大）
「異極性スフェロマック合体における磁気リコネクション中の磁場揺動計測」
16:05-16:30 小野靖（東大）
「大型トカマク合体を用いた高出力リコネクション加熱実験」

- 16:30 – 16:55 郭学瀚 (東大)
「ガイド磁場リコネクション時の電子加熱機構」
- 16:55 – 17:20 C. Z. Cheng (National Cheng Kung University)
「Key Physical Processes of Magnetic Reconnection」

懇親会 場所：加賀屋 (本郷三丁目駅そば <http://tabelog.com/tokyo/A1310/A131004/13018360/>)
時間：18:00～20:00 会費：4500 円

3月11日(水)

(座長：井通暁)

- 9:30 – 10:10 柴田一成 (京大花山天文台) *
「太陽フレアにおける磁気リコネクション」
- 10:10 – 10:35 今田晋亮 (名大 STE 研)
「彩層蒸発流の観測と電離非平衡計算の比較研究」
- 10:35 – 11:00 松井悠起 (東大)
「太陽フレアリコネクションの双方向インフロー&アウトフロー同時観測」
- 11:00 – 11:25 竹重聡史 (京大)
「プラズモイドの衝突過程に伴って発生する MHD 衝撃波」
- 11:25 – 11:50 岩本直己 (茨城大)
「磁気リコネクションによって発生するエネルギーフラックスとコロナ加熱」

昼休み 11:50 – 13:20

(座長：宇佐見俊介)

- 13:20 – 14:00 横井喜充 (東大生産研) *
「リコネクションとダイナモ：乱流モデルからのアプローチ」
- 14:00 – 14:25 Timothee Nicolas (NIFS)
「Two-fluid effects on sawtooth reconnection in tokamaks plasmas」

休憩 14:25 – 14:40

(座長：宇佐見俊介)

- 14:40 – 15:20 堀内利得 (核融合研) *
「無衝突駆動リコネクションにおける運動論効果と磁気島の役割」
- 15:20 – 15:45 銭谷誠司 (国立天文台)
「Some remarks on the diffusion regions and the line connectivity」
- 15:45 – 16:10 藤本桂三 (国立天文台)
「運動論磁気リコネクションの MHD スケールダイナミクス」
- 16:10 – 16:30 全体討論 「磁気リコネクション研究の今後の展望について」

● 会場（工学部新2号館）の位置

